

課外活動の方針

学校コード：8372 学校名：中野市立高社中学校

目標

(ねらい) 学年・学級の枠をこえ、共通の興味・関心を持つ生徒が、共有する目標に向かい活動することで、個性を伸ばし、集団の一員としてのあり方(時を守り、場を清め、礼を正す等)を身につける。

(重点目標)

- (1) 学校のルールを守った上で、部活動に参加するという姿勢を指導する。
- (2) 活動に関わる基本的な生活習慣をつける。(挨拶、感謝の心、時を守り、場を清め、礼を正す)
- (3) 集団での活動を通して望ましい人間関係を育てる。
- (4) 粘り強く物事に取り組み、困難を乗り越える力を育てる。
- (5) 専門的な知識や技能を身につける。

本校の運営方針

- 年間を通じて、顧問の指導のもと活動する。
 - 各部とも月ごとに活動計画を立て活動する。
 - 新人大会・コンクールの後に長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。
 - 3年生の活動は、運動部は原則として夏季大会で終了。文化部は文化祭までとする。
 - 休日を含めてテスト5日前は活動しない。ただし、本大会前は除く。
- (1) 授業日で部活動のない日
 - ・通年で月曜日の朝部活動、水曜日の午後部活動はなしとする。
 - (2) 朝部活動(火～金)原則なし ※実施する場合は7:30～8:00
 - ・活動は中体連が主催する大会の1ヶ月前から実施しても良い。ただし1日の活動時間は2時間をこえない。
 - ・新人戦後からは、中体連が主催する大会の1ヶ月前に限らず実施してもよい。
 - ・新人戦終了の時期は各部で異なるため、実施の有無、実施の時期については各部で決定する。
 - ・昇降口は7:20を目安に開錠する。(グラウンドで活動する部も同様)早すぎる登校をしない。
 - (3) 午後部活動(月・火・木・金)
 - ・活動終了時刻は、下校時刻の10分前とする。
 - ・朝部活動を実施した場合は、午後部活動を1時間半とし、1日の総活動時間を2時間程度とする。
 - ・文化祭終了後～新人戦終了までは、保護者の迎えが可能なら18:10を最終下校としてもよい。それ以外の日は、学校で定めた部活動下校時刻で下校する。
 - ・新人戦終了後～年度末は、朝の部活動を行わない場合に限り、保護者の迎えが可能なら18:10を最終下校としてもよい。ただし1週間に最大2回までとする。
 - (4) 休日の活動
 - ・顧問の出席が可能な日に活動する。
 - ・原則として、土日のどちらか1日の3時間程度とし、午前・午後にわたらないようにする。
 - ※大会を含む土日2日間の活動については、学校長の許可を得て実施する。土日の2日間活動を行った場合は、できるだけ他の週の土日に休養日を1日設ける。
 - ・長期休業中はできるだけ平日に活動し(3時間程度の活動を原則とする)休業期間の半分以上の休養日を設定する。
 - ・上記以上の活動をする場合は、必ず学校長の許可を得る。
 - (5) 部活動運営委員会を組織し、今後の部活動運営について各学期に1回(年3回)協議の場をもつ。

指導体制の工夫

- 各部活動に主顧問・副顧問の2人を位置付けることを原則とする
- 募集停止の部や、本校に部のない個人種目で大会に出場する場合の引率については別に検討する。
- 部活動指導員をソフトボールと陸上部で活用し、職員の休日部活動指導をできるだけなしにする。

その他

生徒数、職員数の減少による、部活動の再編については、部活動運営委員会で協議し、決定したことを保護者及び生徒に周知していく。

休日部活動の地域移行を、中野市の部活動指針策定にあわせて、令和8年度からの段階的な実施に向けて、準備を進めていく。